

横田基地における航空機訓練について

このことについて、在日米軍横田基地から防衛省北関東防衛局を通じて、下記のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、防衛省北関東防衛局から在日米軍横田基地に対し、訓練の実施に当たっては、安全確保に努めるとともに、周辺住民に与える影響を最小限に抑えるよう申し入れております。

また、横田基地周辺市町基地対策連絡会は、在日米軍横田基地に対し、下記のとおり、口頭で申し入れております。

記

1 情報提供内容

令和2年5月21日（木）の通常の運用時間内に、横田飛行場周辺において、運用上の理由から訓練等の規模は不明であるが、大規模な編隊飛行訓練を実施する。

2 口頭要請内容

(1) 要請日

令和2年5月20日（水）

(2) 要請先

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

(3) 要請内容

令和2年5月20日（水）、防衛省北関東防衛局より、「令和2年5月21日（木）の通常の運用時間内に、横田飛行場周辺において、運用上の理由から訓練等の規模は不明であるが、大規模な編隊飛行訓練を実施する。」旨の情報

提供があった。

基地周辺住民は基地で行われる訓練については、規模の大小を問わず、常に不安を抱えている状況であり、これまでも、「横田基地周辺市町基地対策連絡会」では、基地訓練に関し、迅速かつ正確な情報提供を重ねて求めてきたところである。

さらに、4月7日に発令された緊急事態宣言により、基地周辺住民の多くは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、在宅勤務や外出自粛を余儀なくされている。こうした中での演習は、様々なストレスを抱えながら自宅で過ごしている基地周辺住民に甚大な影響を与えるものであり、誠に遺憾である。

については、次のとおり要請する。

- 本訓練に関する情報を迅速に提供すること。
- 基地外に影響を及ぼさないよう十分な配慮を行うこと。
- 使用する航空機においては、安全対策の徹底を図り運用すること。
- 市街地上空での低空・旋回飛行訓練は行わないこと。
- 周辺住民への不安軽減のため、訓練情報の早期提供を徹底すること。